

柴田町地域おこし協力隊通信

令和5年2月15日発行 第9号

柴田町地域おこし協力隊通信第9号です。

私たち協力隊員3人の活動を紹介します。



もりい りょうた
森井 亮多

見学体験会情報



活動内容など



●協力隊2年間で学んだこと、考えたこと

この2年間でニンジンや米などの栽培、米や花の農業体験会開催、直売所でニンジンの販売、味噌やおにぎりなどの加工品作りなどを行ってきました。農業未経験のため、まずは色々なことを経験して知り、何が求められているのかを考えてきました。栽培で考えた場合、広い土地と資金、人手を多く持っている方(外国や北海道の法人等)がお客様に安く作物を届けることができると思います。土地も資金も人手もない場合、同じ価格でただ単に作物を販売するだけでは事業を成り立たせることは難しいと考えています。

そのため、価格以外の部分で付加価値をつける必要があると思います。一般的には有機栽培、大規模農業では行わない珍しい作物、多品目、高品質の作物の栽培、独自の販路開拓などが行われています。様々なご意見があると思いますが、それを踏まえた上で私なりの農業として、「お客様との距離が近い農業」を目指そうと考えています。大きく設備投資をして農業を始める形もありますが、視野が栽培関連に偏りすぎそうなので、それはまだ先のことだと考えています。高品質な作物を作るにしても、年1回しか収穫できない作物もあり経験を得るのに時間がかかります。また、土によって大きく品質が変わりますが、土づくりに数年かかります。



カラフルにんじん



ぜいたく味噌

●自分なりの農業を目指して

農業は近いようで遠い存在だと感じています。近くに田んぼはいっぱいあるけど普段食べているお米はどこか知らない地域で作られたお米だったりします。農業との距離を縮めることで、付加価値を生めないかと考えています。

稲刈り体験会に参加した子どもたちは、外から田んぼの稲を見たことはあっても、実際に稲の穂から米粒を取って、もみがらを外して玄米を見たことはなかったそうです。稲刈りを体験した子どもたちの中には、その日のご飯をおかわりした子もいたみたいです。体験できないことをしたり、知らないことを知ることで、普段は気にしていなかったことが気になったり、新たな気づきが生まれたりする。そのような体験や発見を付加価値に出来ないか挑戦していこうと思います。また、お客様との距離が近い農業を行うことでお客様が求めていることをいち早く把握したいと思います。



田植え体験会の様子

●今後について

農事組合法人下名生ファームが作っているぜいたく味噌については40年以上の歴史がありますが、作り手が不足してきています。下名生ファームには着任当初からお世話になっており、私としては今後も一緒に事業を行いたいと思っています。ぜいたく味噌の製造が継続できるよう、私も味噌作りを学びながら、農業も続けていこうと考えています。これから多くのことを学び、挑戦しないとイケませんが、地道に進めていきます。



ひらつか ゆたか
平塚 優

1 月末を持ちまして地域おこし協力隊を卒業しました。

着任後直ぐに、新型コロナウイルスが流行し、イベントが中止になるなど紆余曲折がありましたが、生蕎麦販売や間借り蕎麦屋出店まで形にする事ができました。

柴田町に来て趣味のランニングを楽しむことができ館山や白石川河川敷が大好きになりました。

昨年 12 月は、太陽の村でのそば打ち体験会や年越しそばの販売を行いました。

年越しそばは前回は上回る注文を頂きました。この場をお借りして感謝申し上げます。

協力隊卒業後も間借り蕎麦屋と生蕎麦販売を続け、学びながら進化していきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

3 年間ありがとうございました。



柴田町産新そば打ち体験



HIRA 蕎麦
ホームページ
QRコード



よしだ けんじ
吉田 謙治

アウトドアセレクトショップの開業を目標に活動をしてきましたが、1 月 15 日にテナント契約を結び、オープンに向けた準備が本格的に始まりました。桜が開花する頃までにはオープンしたいと思っています。

キャンプなどのアウトドアシーンだけでなく、普段使いとしても利用できるものや、災害などの非常時に役立つような商品なども取り扱いたいと思っています。

お店が出来たらぜひお立ち寄りください。

オープンするまでの様子は SNS などを通して情報発信をしていきたいと思っておりますのでぜひこちらもご覧ください。



奥の窓からは船岡城址公園の姿を見ることができます。



床をフローリングに変更し、レジカウンターを設置します。

活動の様子、アウトドアショップオープンまでの様子はこちらの QR コードからご覧いただけます。



Instagram より引用



197 投稿 224 フォロワー 251 フォロワー

さくらの里 直売所 結友
食料品店
～季節をいち早く感じる直売所(さくらの里)～
毎朝届く、新鮮な野菜などを発信します！

隊員のオススメ柴田！ Vol.9 森井

【さくらの里 直売所 結友】Instagram

船岡城址公園内にある柴田町観光物産交流館「さくらの里」内の直売所 結友では Instagram を使った情報発信を行っています。旬な野菜がわかったり、直売所に行ったことがある方でも「こんな商品あるんだ」と発見があったりと思うので、ぜひチェックしてみてください！

↓こちらから↓



SAKURANOSATO_YUITOMO



柴田町地域おこし協力隊 隊員による情報発信を Facebook ページから見る事ができるようになっています。

柴田町地域おこし協力隊について、こんなことが知りたい、こんなことを載せて欲しい、一緒にこんなことをしてみたいなどのリクエストがありましたら気軽にお声がけください！

柴田町地域おこし協力隊 森井

Mail : morii@shibata-mirai.jp